



福島県立小名浜海星高等学校

令和6年度 学校経営・運営ビジョン

校 是

挑戦

創造

前進

継続

県内唯一の普通科・商業科・水産科の3学科を有する職業教育推進校として、先進的な学びを実践し、地域の未来を担う人材を育てる学校

特色ある学び

1 基礎学力の向上

- ① 基礎的・基本的な学力を定着させるため、個に応じた丁寧で工夫を凝らした指導をします。
- ② 生徒が主体的な学びができようICT等を活用した授業の研究に努め、課題発見力及び解決力を養います。
- ③ 学びについてのガイダンス機能を強化し、自ら進んで学習に取り組む姿勢を育成します。
- ④ 週末や長期休業中の教科の課題により、家庭での学習時間を確保します。
- ⑤ 授業はチャイム+チャイムで実施します。

2 資格取得の推進

- ① 各種資格の取得を奨励し、組織的な指導を通して、合格率の向上を図ります。
- ② 難易度の高い資格取得を目指すために、課外授業等の指導を充実させます。

3 魅力ある教育課程の編成

- ① 「総合的な探究の時間」の実践のために地域との協働を図り、学習成果を発表する機会を設けます。
- ② 学科間連携を図りながら、生徒の興味関心を深められるよう努めます。
- ③ 2つの校舎の施設設備を有效地に活用した教育活動を展開します。

4 教員研修の充実

- ① 教員相互の授業公開と指導法研究をとおして、教科指導力向上を目指します。
- ② 外部講師を活用した研修会や情報交換会を定期的に行い、指導力向上に努めます。

○お問い合わせ

(本校舎) 〒970-0316

福島県いわき市小名浜下神白字武城23

TEL 0246-53-3465 FAX 0246-92-5560

(水産校舎) 〒970-0316

福島県いわき市小名浜下神白字館の腰153

TEL 0246-54-3001 FAX 0246-54-7497

進路の実現とキャリア教育

1 進路希望の実現

- ① 進路の最新情報や各種資料を整理整頓し、生徒にとって分かりやすく、利用しやすい環境を提供します。
- ② 進路希望実現のために進路アドバイザーとの連携を図ります。
- ③ 多様化する進路希望に対応するため、企業開拓を進めます。
- ④ 社会状況の変化を踏まえ、自己の適性を捉えた進路選択ができるよう支援します。
- ⑤ 進学を希望する者への課外や個別指導などを組織的、計画的に行います。

2 キャリア教育の充実

- ① 自己理解が深められるように早期の個人面接や進路相談の充実を図ります。
- ② 外部講師を利用しガイダンス機能を充実させ、勤労観を養います。
- ③ 職場見学やインターンシップを実施し、主体的に進路選択ができるよう努めます。
- ④ 福島イノベーションコース構想の推進を図り、現代社会に必要とされる柔軟な考えを持つ人材の育成に努めます。
- ⑤ 地域などの関係機関との連携を図りながら生徒一人一人が、ボランティア活動に主体的に取り組むことができるよう努めます。

健全な心と体の育成

1 基本的生活習慣・態度の涵養

- ① あいさつの励行を推進し、礼儀作法の指導を徹底します。
- ② 高校生らしい頭髪服装が出来るように努めます。
- ③ ルールの遵守と公共心の向上に努めます。
- ④ 情報モラル指導を計画的に行います。

2 教育相談の充実

- ① 学校生活を有意義に過ごすことができるよう、教育相談を通して生徒の心の成長を支援します。
- ② スクールカウンセラーとの連携により生徒理解に努め、望ましい人間関係を育てます。

3 健康生活の充実

- ① 健康・安全に関する指導を充実させ、健やかな身体の育成を図ります。また衛生面からの生活環境を安全に保ちます。
- ② 部活動などをとおして心身を鍛え、人間性・社会性を養います。

4 読書の充実

- ① 図書館の環境整備と来館者数の増加を図り読書の魅力を伝え、豊かな感性の育成に努めます。

学校の安全安心と服務倫理

1 災害経験を生かした安全指導

- ① 防災教育を充実させ、災害や津波、火災から身を守るために安全指導に努めます。
- ② 生徒の安全確保のために、丁寧な対応と教師間の連携に努めます。
- ③ 危機管理マニュアルを周知し、緊急時一斉メール配信の活用を図ります。

2 不祥事根絶

- ① コンプライアンスを意識し、不祥事の未然防止に努めます。
- ② 風通しの良い職場づくりに努めます。

3 練習船の安全運航と服務規律

- ① 安全な乗船実習と適切な運航計画を遂行します。
- ② 船舶職員の服務規律の遵守に努めます。

4 開かれた学校づくりと情報発信

- ① 本校の教育活動や生徒の活動する様子をホームページ等で紹介します。
- ② 随時ホームページ等を更新して、常に新しい情報を積極的に発信します。
- ③ チームじゃんがらなど多くの特別活動をとおして、地域行事への協力、連携を積極的に推進します。

